

## 重点改革項目Ⅲ 持続可能な財政運営の確立

大項目	財産経営の推進				No.	65
中項目	未利用財産の情報開示による処分・活用等財産の流動化				担当課	財産活用課● 地域・魅力創造部
具体的な改革項目	未利用財産の処分と有効活用の促進					
現状と課題 (これまでの取組)	未利用地の売却は中心部の市場性の高い物件は順調に進められたが、大規模土地、郊外(市街化調整区域)の土地などは市場が限られ、売却が進んでいない。このため、インターネットを利用した入札の導入や市場から聴取した意見による売却条件の見直しを進めるなど入札方法を改善するとともに、平成24年度から未利用財産をホームページに公開し、PRの強化に努めている。					
改革実施概要	改革の目的、考えられる効果	・未利用財産の処分や有効活用の促進により、歳入の確保や利用してない財産の管理費用の節減など財政面での効果が期待できる。				
	取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全庁的な保有土地等の現状を更に精査し、売却や活用可能な財産の洗い出しを進める。(資産の棚卸)</li> <li>・広報活動の充実や市場性を考慮した売却方法の検討を進める。</li> <li>・効果的な貸付方法を検討し、有効活用に努める。</li> </ul>				
	取組工程 (具体的な内容)	現状	平成25年度		平成26年度	
		計画	実績	計画	実績	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未利用財産についてホームページに公開し売却予定地等を市民へ周知</li> <li>・大規模土地については、経済環境の悪化により売却を一時見合わせ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未利用財産の洗い出し</li> <li>・未利用財産の状況に応じた売却の実施</li> <li>・効果的な広報活動の検討</li> <li>・有効な貸付メニューの検討</li> <li>・大規模土地は、地元の理解を得ながら経済環境を見極め、適期に売却</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未利用財産の洗い出し</li> <li>・未利用財産の状況に応じた売却の実施</li> <li>・効果的な広報活動の検討</li> <li>・有効な貸付メニューの検討</li> <li>・大規模土地は、地元の理解を得ながら経済環境を見極め、適期に売却</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未利用財産の状況に応じた売却及び貸付けの実施</li> <li>・大規模土地は、地元の理解を得ながら経済環境を見極め、適期に売却</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未利用財産の状況に応じた売却及び貸付けの実施</li> <li>・大規模土地は、地元の理解を得ながら経済環境を見極め、適期に売却</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未利用財産の状況に応じた売却及び貸付けの実施</li> <li>・大規模土地は、地元の理解を得ながら経済環境を見極め、適期に売却</li> </ul>
指標						

		平成25年度		平成26年度	
進捗管理	(各年度10月、年度終了後に実施)				
	取組の状況	上半期 (4~9月) <ul style="list-style-type: none"> <li>・HPへの新規物件情報公開(2件)</li> <li>・旧市民病院跡地の一般競争入札設定、告知(9月)</li> <li>・大規模土地にかかる地元調整中(旧万代小、旧市場)</li> </ul>	予定通り 進捗	民間活力を利用した売却促進手法の調査・研究 ・大規模土地にかかる地元調整中(旧万代小、旧市場、旧二葉中)	予定通り 進捗
	下半期 (10~3月) <ul style="list-style-type: none"> <li>・公有財産台帳の精査</li> <li>・旧市民病院跡地の売却(12月)</li> <li>・大規模土地にかかる地元調整中(旧万代小、旧市場)</li> </ul>	予定通り 進捗	民間活力を利用した売却促進手法の調査・研究 ・大規模土地にかかる地元調整中(旧市場、旧二葉中) ・売却(旧万代小)	予定通り 進捗	

(年度終了後に実施)		平成25年度	平成26年度
年度評価	取組工程、指標に対する評価	公有財産台帳の精査として、台帳情報と地図情報システムの情報の照合に着手した。 市民病院跡地の売却にあたり、不動産鑑定士、不動産業者等から意見を聴取するとともに、金融機関からは融資にかかる期間などを聴取し、市場性について再吟味をした評価、期間設定をした。	A  売却の可能性のある財産の掘り起こし、財産の市場性調査を行い売却を促進する。 民間活力を利用した売却促進手法の導入
	課題、今後の方針、改善事項など	・照合結果による台帳精査 ・売却促進手法の研究	・売却が可能な財産の掘り起こし ・売却促進手法の検証

(平成26年度上半期終了後に実施、下半期終了後に最終確定)		総合評価	平成27年度以降
計画期間の評価	取組工程、指標に対する評価	市場が低迷するなか、市場の意見を取り入れ市民病院跡地の売却が成立した。引き続き民間の活力を導入し、さらなる未利用財産の処分促進を行う。	A  引き続き未利用財産の処分に努める。
	課題、今後の方針、改善事項など	市場で流通し易くする制度の構築	